

# 取扱説明書

アンダーシンク型 連続式電解水生成器

## アルカリッヂ NDX-303MW

- この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書はご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 施工説明書に従って正しい設置、及び正しくご使用されなかった場合の製品の故障、事故等について当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

### 【記載事項について】

本書中では、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを、△警告 の欄にまとめて記載しています。しかし △注意 の欄に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

# もくじ

## はじめに

●安全上のご注意	3
----------	---

## 設置のしかた

●各部のなまえとはたらき	8
●初期動作の確認(吐水量)	10
●初期動作の確認(pH)	11

## ご使用方法

### 効能・効果

本器は医療用物質生成器として認証を受けており、使用目的、効能・効果については、

#### 電解水素水 (アルカリイオン水)

胃腸症状の改善です。

胃腸症状の改善とは：  
胃もたれや胃の不快感を  
やわらげます。  
胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

●カルシウム剤を添加する	12
●電解水素水を使う	13
●酸性水を使う(電極手動洗浄)	15
●浄水を使う	16
●電解モードの設定について	17

## メンテナンス

●配管洗浄(別売品)を行う	18
●おやすみセットを行う	20
●カートリッジを交換する	21
●便利に使う	22
●別売品	22
●お手入れのしかた	23
●停電・断水したときには	23

## こんなときは

●故障かなと思ったら	24
●定格・仕様	26
●保証とアフターサービス	26
●Q & A	27

## 本書で使われている用語の説明

電解水素水 (アルカリイオン水)	日本工業規格：JIS T 2004（家庭用電解水生成器）で示されるアルカリ性電解水(陰極水)のことです。
酸性水	日本工業規格：JIS T 2004（家庭用電解水生成器）で示される酸性電解水(陽極水)のことです。
生成水 (電解水)	電気分解して生成された電解水のことです。 (電解水素水(アルカリイオン水)・酸性水)
浄水	カートリッジを通って、浄化された水のことです。 (電気分解されていません)
捨て水 (排水)	本器が一定時間使用されなかったとき、つぎの通水時に排水する(捨てる)水や水種を切換えたときなどに排水する水のことです。
カルシウム剤	水の電気分解を補助するために、添加する電解補助剤のことです。 (カルシウムの摂取を目的としたものではありません)
飲用適の水	日本の水道法（昭和32年法律第177号）に基づく水質基準に関する省令に適合する水のことです。

## 安全上のご注意

ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

<b>！警告</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>！注意</b>	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定される内容を示しています。

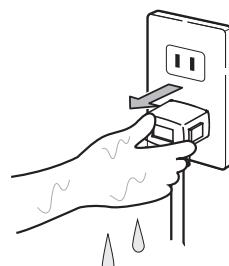
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 禁止	このような絵表示は、 <b>してはいけない禁止事項</b> を表しています。
	このような絵表示は、 <b>必ず実行していただく行為</b> を表しています。
 火気禁止	「特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性があるので火気がある場所での使用は禁止」という意味です。
 分解禁止	「機器を分解すると感電などの傷害がおこる可能性があるので分解は禁止」という意味です。
	故障時や落雷の可能性がある場合、使う人に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示です。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



感電の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。



- ・傷つける、加工する
- ・熱器具(コンロなど)に近づける
- ・無理に曲げる
- ・ねじる、引っ張る、束ねる
- ・重い物を載せる
- ・はさみ込む など

※電源コード・電源プラグが破損した場合は、販売店に修理を依頼してください。

火災、感電、ショートの原因になることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



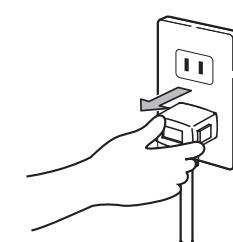
電源プラグが傷んだり、差し込みがわるいときは、使用しないでください。

火災、感電、ショートの原因になることがあります。

本体を誤って水中に落とした時は、電源プラグをコンセントから抜き、引き上げ、販売店に修理を依頼してください。

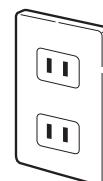


電源プラグ  
を抜く



感電の原因になることがあります。

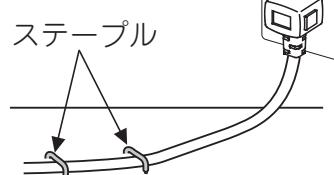
必ず交流(AC)100Vで使用してください。  
(日本国内専用)



AC100V 専用

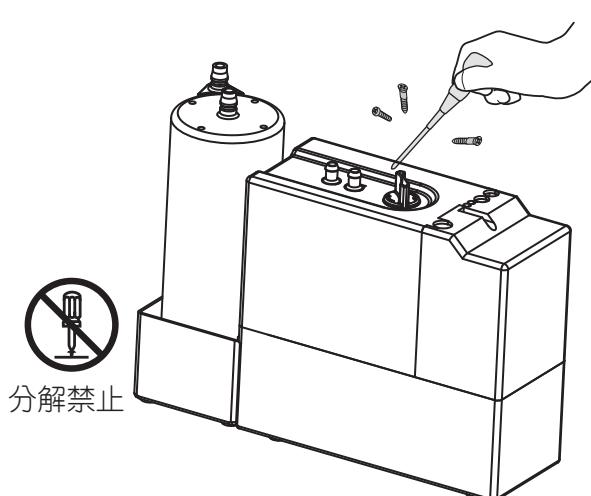
守らないと火災、感電、故障の原因になります。

電源コードをステープル(□)などで、固定しないでください。



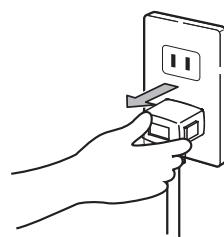
電源コードが破損し、火災、感電、ショートの原因になることがあります。

ご自身で本器の改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災、感電の原因になります。その結果生じた事故については、責任を負いません。  
販売店に修理を依頼してください。



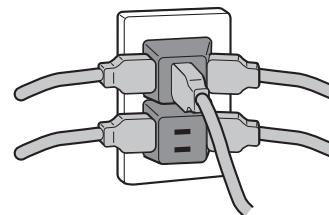
## ⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグ部分を持って抜いてください。



コードを引っ張ると、コードが破損し、火災、感電、ショートの原因になることがあります。

タコ足配線や、延長タップなどを使用する配線器具の定格を超える使い方はしないで、専用の電源コンセント(AC100V)を、使用してください。

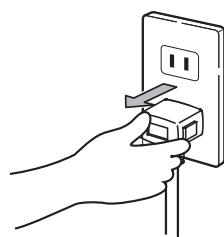


発熱により火災の原因になることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

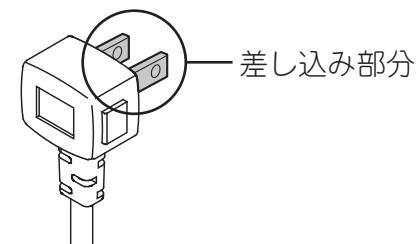


電源プラグ  
を抜く



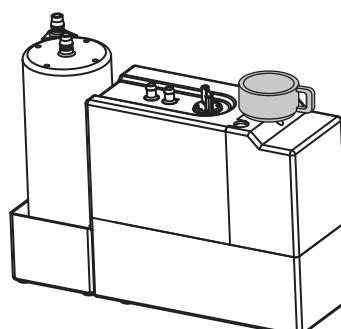
感電の原因になります。

電源プラグは定期的に抜き、差し込み部分のほこりを乾いた布で拭き取ってください。



プラグなどにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になることがあります。

本体の上に物を置かないでください。

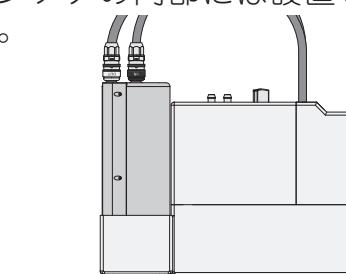


落下して、けがの原因になることがあります。

本体は平らな場所に設置してください。可動式コンテナの内部には設置しないでください。



禁止



不安定な場所や動く場所に設置すると転倒し、けがや水漏れの原因になることがあります。

凍結のおそれのある場所には設置しないでください。



本体や、カートリッジ、カラン(電子水栓)等が凍結して破損し、水漏れするおそれがあります。

本体やカラン(電子水栓)に水をかけたり、洗ったりしないでください。



禁止



漏電、感電、ショートの原因になることがあります。

# 安全上のご注意

## △注意

電解水素水(アルカリイオン水)を飲用するときは、次のことに注意してください。



- ・腎不全、カルシウム排泄障害などの腎疾患の方は飲用しないでください。
- ・医薬品を電解水素水(アルカリイオン水)で服用しないでください。
- ・無酸症の方は電解水素水(アルカリイオン水)を飲用しないでください。

電解水素水(アルカリイオン水)を飲用し身体に異常を感じたときは、または、飲用し続けても、症状に改善が見られない場合は、医師または薬剤師に相談してください。



- ・アレルギー体質の方で、発疹などの症状が出た場合など。
- ・直接飲用する場合はpH9.5を適值とし、pH10以上の水は飲用しないでください。
- ・1日当たり500~1,000mL程度を目安に飲用してください。

次の方は酸性水を使用する前に医師または薬剤師に相談してください



- ・肌の弱い方
- ・アレルギー体質の方

飲用に適さない(水道法の水質基準に適さない)水は使用しないでください。



禁止

体調を損なうことがあります。

初めて電解水素水(アルカリイオン水)飲用される方は、pHが中性に近い電解レベル[弱]を少量から飲用し(2週間程度)、体調に応じてpH・量を調整して飲用してください。



体調を損なうことがあります。

次の方は電解水素水(アルカリイオン水)を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。



- ・医師の治療を受けている方
- ・持病のある方、または、身体が弱っている方
- ・腎臓に障害がある方

ご相談の際は、

水道水を電気分解したことにより、  
・カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が、水道水より増えている  
・pH9.5程度の弱アルカリ性である

という特徴の水であることをお伝えください。

酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。



毎日の使い始めは、30秒~2分間程度、通水してから飲用してください。



- ・2日間以上ご使用にならなかった場合は、2分間以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。
- ・初めてご使用になられるときや、カートリッジ交換した後は、約5~6分間通水してください。

次のような水は飲まないでください。



禁止

- ・酸性水
- ・アンダータップから出る水
- ・警告音が鳴っているときの水
- ・おやすみセットのときの水
- ・pHを測定した水
- ・配管洗浄(別売品)を行った水

体調を損なうことがあります。

## ⚠ 注意

生成水は生成後、速やかに使用してください。電解水素水(アルカリイオン水)、浄水、酸性水を保存する場合は、密閉した容器に入れ、常温の場合は1日以内、冷蔵庫で保存する場合は2日以内にご使用ください。



禁止



水道水中の消毒剤(カルキ等)を除去しているため、水が変質し体調を損なうことがあります。

本体側に温水(35°C以上)を通さないでください。施工時は、給湯管に接続しないでください。



禁止

やけどや水漏れ、故障の原因になることがあります。

アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器等は使用しないでください。  
(コーティングしてある容器は除く)



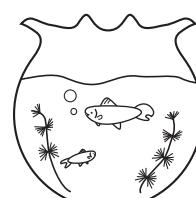
禁止

容器が変色したり、傷むことがあります。

本器で生成される水を金魚や熱帯魚等の飼育水として使用しないでください。



禁止



環境が変わり、死ぬことがあります。

カラン(電子水栓)の上下の水の出口をふさいだり、シンク下(流し台下)のホースを、折り曲げたり、ねじったり、つぶしたり、山形配管にならないようにしてください。



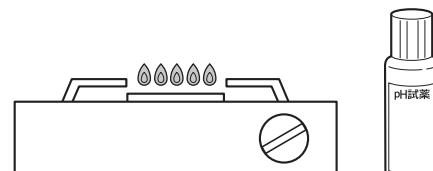
禁止

適切なpHの水が出なくなる原因や、水漏れ、故障の原因になることがあります。

pH試薬は、火気に近づけないでください。



火気禁止



引火し、火災の原因になることがあります。

pH試薬や試薬の入った水は、飲んだり、目に入れたりしないでください。



禁止

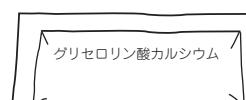
- もし誤って飲んだ場合は、水を大量に飲み、また、誤って目に入れた場合は、こすらずに充分に水洗いをし、医師に相談してください。
- pH試薬は、幼児の手の届かない冷暗所などに保管してください。

体調を損なうことがあります。

指定のカルシウム剤や配管洗浄剤以外のものは、使用しないでください。



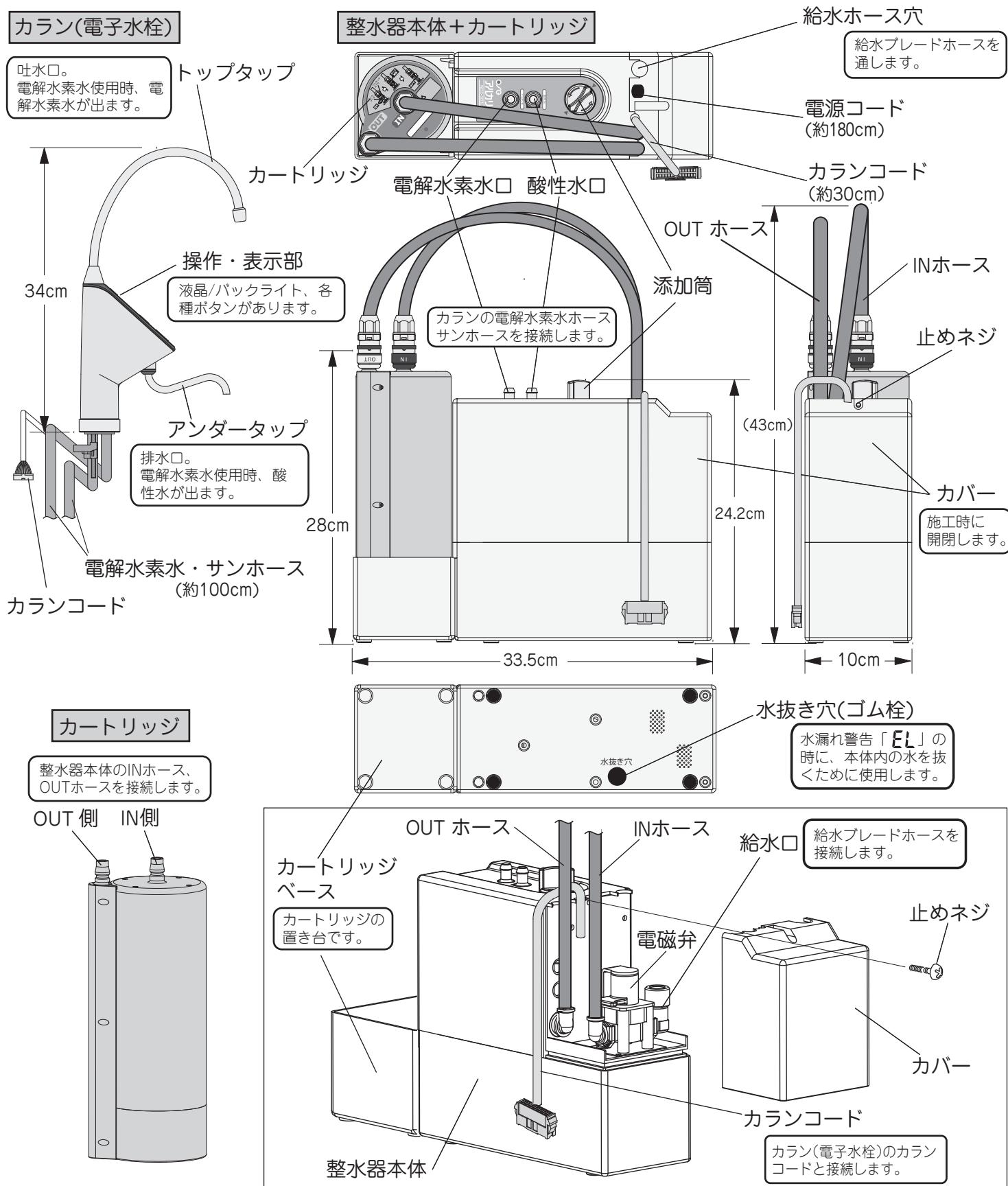
禁止



- 付属品または別売品のカルシウム剤、配管洗浄剤をお使いください。(22ページを参照)

安全を損なったり、故障の原因になることがあります。

# 各部のなまえとはたらき



## 付属部品の確認

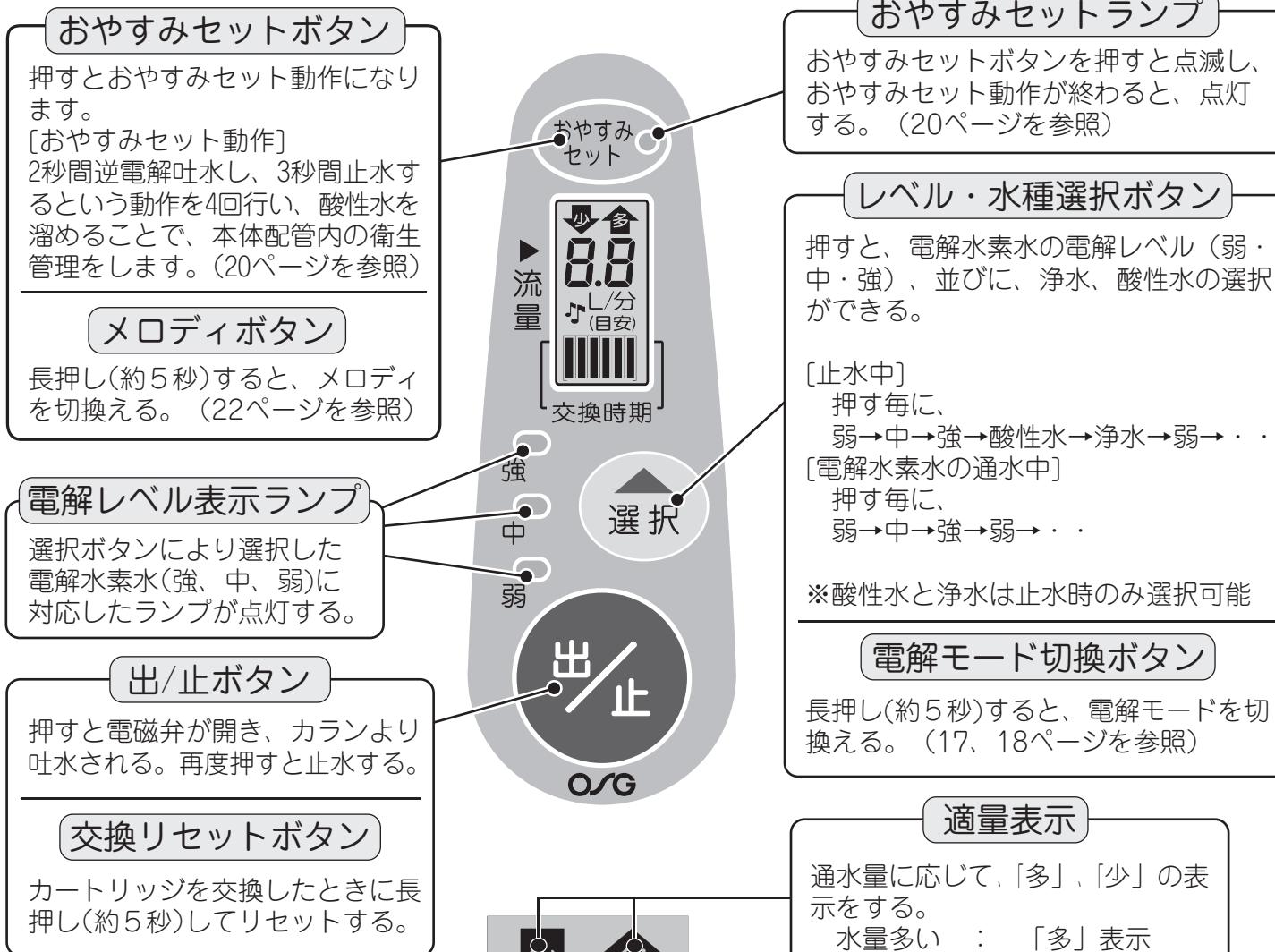
●部品がそろっているかご確認ください。また、以後の説明で部品名を確認する時に参照してください。



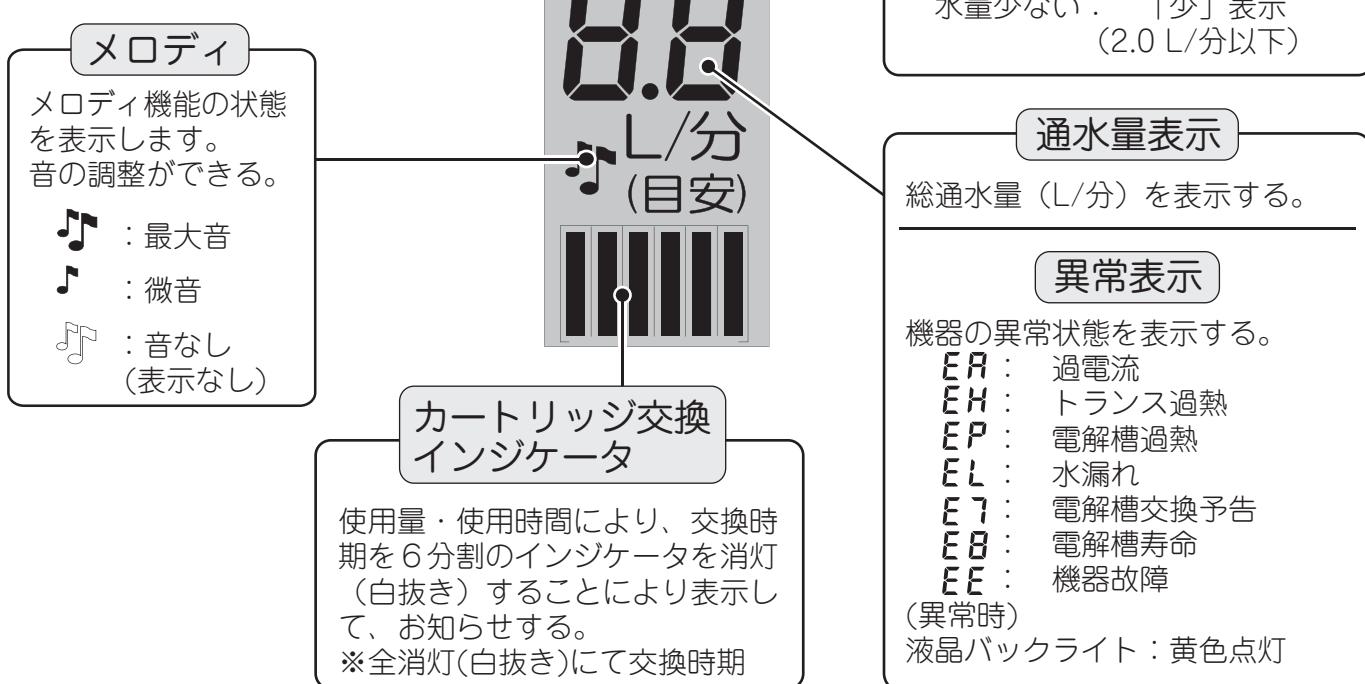
※施工用の同梱部品は、『施工説明書』に記載しています。

# カラム(操作・表示部)について

## ■カラム(電子水栓): 操作・表示部



## ■カラム(電子水栓): 液晶表示部



※待機モード: 使用後の状態(止水時、操作後)が約2分以上経過すると待機モードとなり、液晶表示部が消灯します。待機モードから復帰するには、ボタン操作(一度押す)をしてください。

# 初期動作の確認

※施工説明書に従って施工した後、「初期動作の確認(吐水量の測定、pHの測定)」を行ってください。

**!** 正しく施工されない状態で発生した故障・事故については当社は一切責任を持ちません。

●電源プラグをコンセントに差し込むと、液晶パネルとランプが全点灯し、音が鳴ります(ドレミ)。液晶が緑色に点灯し、初期状態になります。

**※電源投入後、初期通水は約2L(約30秒間)は、各ボタンの操作はできません。**

**本体保護のために電気分解もされません。** (浄水が出ます(緑点灯時))

※通水して、カートリッジ内の空気を抜いてください。

※通水しながら、ホース取付各部の水漏れがないことを確認してください。

**注意**

●ご使用の度に、電源プラグを抜き差しする必要はありません。

(電源プラグを差し込むたびに、初期通水の約2L(約30秒間)は、各ボタンの操作ができません。)  
(本体保護のため電気分解もされないため、すぐに電解水素水をご使用になれません。)

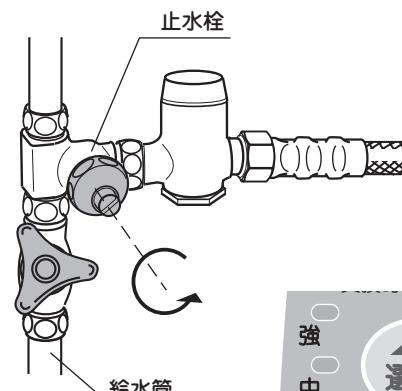
※停電やブレーカーが切れた場合は、初期(電源プラグを抜き差しした)状態になります。

## ■吐水量の測定

**!** ●操作ボタン、ランプ、液晶表示が正常に作動するか確認してから、ご使用ください。 (9ページを参照)

**1** 止水栓を全開にし、カランの「出/止」ボタンを押して、5~6分間通水する。

- 止水栓は、マイナスドライバーなどで回して下さい。
- 通水中(約30秒後)に、初期状態が解除になり、電解水素水のレベル「弱」の状態になります。  
※液晶が水色に点灯し、「弱」の青ランプが点滅します。



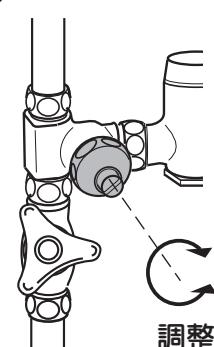
**2** カランの「出/止」ボタンを押して止水し、本体及び配管の接合部に水漏れがないかを確認する。

- 通水、止水を複数回繰り返して、確認してください。



**3** 再び、カランの「出/止」ボタンを押して通水し、液晶の通水量表示が、3.5~4.5L/分になるように、通水量が多い場合は、止水栓で調整する。

- 給水圧やホースの取り回しなどの施工・設置環境により、通水量は少なくなります。



## △ご使用上のお願い

●次のような水は通水しないでください。

- ・35℃以上のお湯
- ・濁りのひどい水
- ・塩分を含んだ水
- ・赤サビの多い水
- ・飲用に適さない水
- ・温泉水、井戸水

●トップパイプからの吐水の水ハネが気になる場合は、止水栓にて通水量を少なく調整してください。

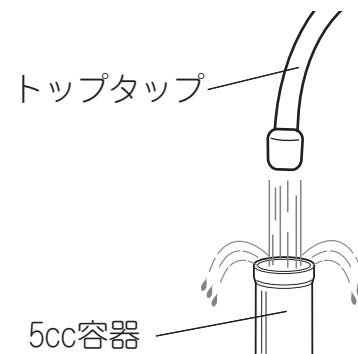
# 初期動作の確認

## ■pH(水素イオン指数)の測定

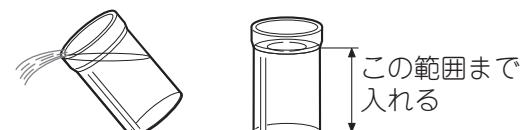
**!** ●設置時及び、定期的に(1ヶ月に1度以上)pHの測定を行ってください。

**1** カランの「出/止」ボタンを押して、10~15秒間通水する。

●カランの「選択」ボタンを押して、電解水素水「弱」、「中」、「強」と、測定したい電解レベルに合わせてください。



**2** 付属のpH試薬セットの5cc容器に電解水素水を入れる。



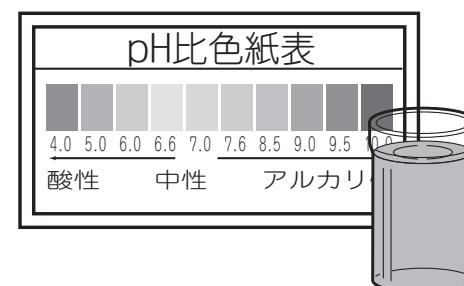
**3** pH試薬を1滴入れて、軽く振る。



**4** 明るいところでpH比色紙表と見比べる

※原水中に炭酸ガスが多く含まれていると、pHがアルカリ性にならない場合があります。これは炭酸ガスにより、電解水素水中の水酸化物イオンが中和されるためです。電気分解されていますので、そのまま、ご使用ください。

※ご不明な点がございましたら、OSGコンシューマーセンターまで、お問い合わせください。



※直接飲用する場合はpH9.5を適值とし、pH10.0を超えない範囲で飲用してください。

※水質によっては全てのレベル(弱・中・強)で、pHが8.0~9.5の範囲に入らない場合があります。そのときは、以下の処理をしてください。

・pHが低い場合は ①電解レベルを1段階上げる。(例:電解レベル「中」→「強」)

②グリセロリン酸カルシウムを添加する。

・pHが高い場合は ①電解レベルを1段階下げる。(例:電解レベル「中」→「弱」)

②浄水を混ぜる。

### !**注意**

●pH試薬は、

- ・目に入れたり、飲んだりしないでください。もし誤って目に入れた場合はこすらずに充分に水洗いをし、また誤って飲んだ場合は、水を大量に飲み、医師に相談してください。その際は、取扱説明書(本書)とpH試薬をお持ちください。
- ・必ずフタをして乳幼児の手の届かない冷暗所などに保管してください。
- ・火気に近づけないでください。引火し、火災の原因になることがあります。



禁止

# カルシウム剤を添加する

●電気分解の補助剤としての役割がカルシウム剤です。

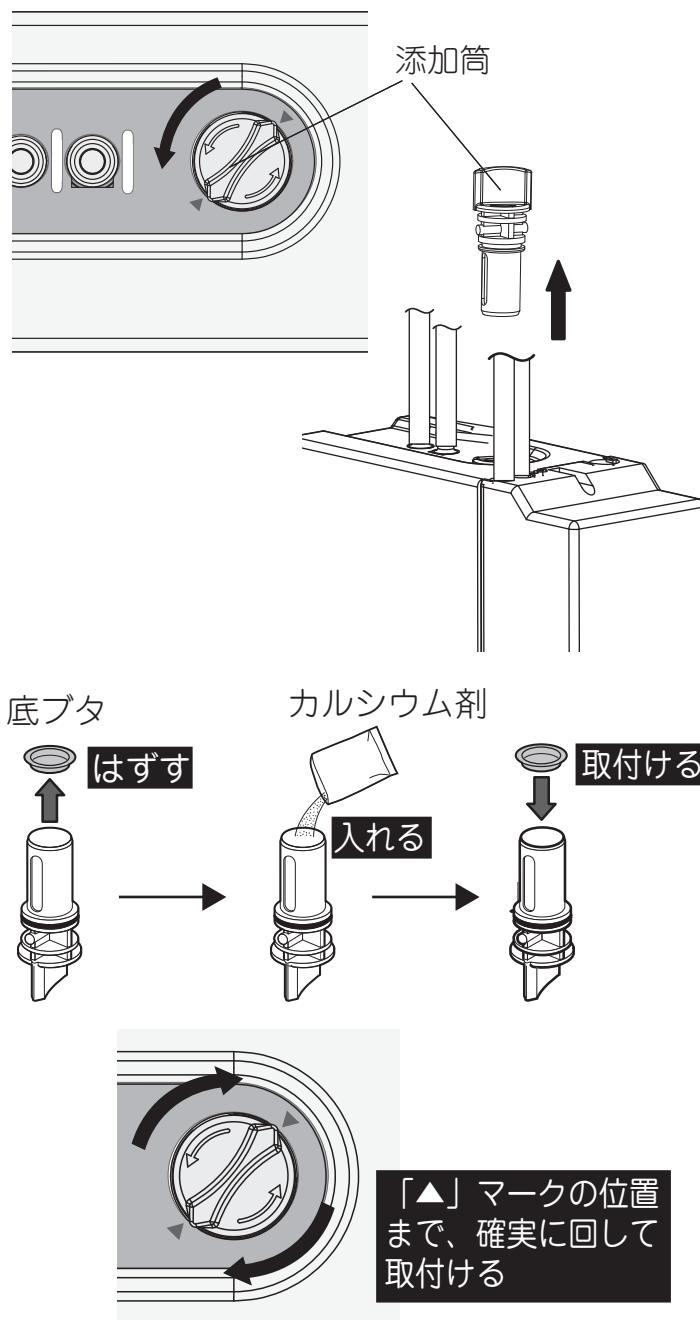
※水道水中にカルシウムが少ない地域で、指定のpH値が得られない場合などに効果を上げるもので、カルシウムの摂取を目的としたものではありません。

- ・pHを測定し指定のpHが得られないときに、添加してください。  
(11ページを参照)

・カルシウム剤の補充の目安は約3日間です。

・カルシウムの溶け方は、水質、水温、使用水量などにより異なります。

**⚠** 手を石鹼などでよく洗ってから、清潔な手で行ってください。



**1 通水していないことを確認します**

**2 カルシウム添加筒を添加筒キャップの矢印方向(反時計回り)に回して取出す**

**⚠** カルシウム添加筒を取り出した際に、水が溢れことがあります。タオルなどすぐに拭き取れるように準備してから、取出してください。

**3 底ブタをはずし、「カルシウム剤」を入れ、底ブタを取り付ける**

**⚠** カルシウム剤を、直接、整水器本体に入れないでください。故障の原因となります。

**4 取りはずした時と逆の手順で添加筒を本体に取付け※、通水時に水漏れがないか確認する**

**⚠** 添加筒は、左図の「▲」マークの位置まで、しっかりと最後まで確実に回して取付けてください。取付けが不十分ですと、水漏れ・故障の原因になります。

## ⚠ 注意

- 指定のカルシウム剤（グリセロリン酸カルシウム）以外のものは使用しないでください。  
安全を損なうことがあります。
- カルシウム剤は本器に添加する以外の目的では使用しないでください。

●長期間使用しないときは、残っているカルシウム剤はきれいに取り除いてください。

※付属のカルシウム剤がなくなった場合には、別売品の「カルシウム剤」を販売店でお買い求めください。

上手にお使いいただくために（用途に合わせてお使いください）

電解水素水		
	用途	pHの目安
強	日常飲用 煮物 アク抜き	pH9.0～pH9.5
中	日常飲用 炊飯 お茶	pH8.0～pH9.0
弱	飲み始め	pH8.0～pH8.5

※直接飲用する場合は、pH9.5を適值とし、pH10を越えない範囲で飲用してください。  
※この値は目安であり、ご使用になる地域の水質、水温等により異なります。

## 淨水

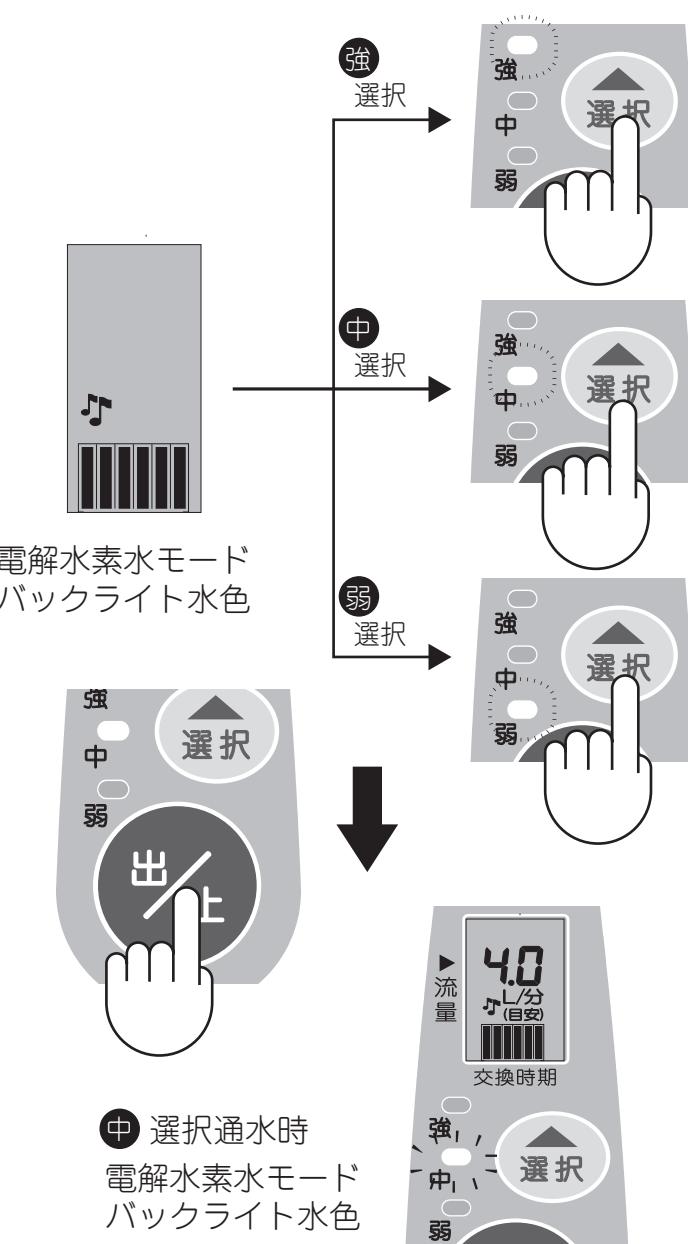
用途 薬の服用、ミルクの溶き水  
(カートリッジでろ過された電気分解されていない水です。)

## 酸性水 (飲めません)

用途 洗顔・洗浄  
(pHの目安：pH4.5～6.5  
(洗顔、洗浄にご使用ください。)

# 電解水素水を使う

※毎日の使い始めは30秒以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。



## 1 電解レベルを選択する。

●電解レベル選択ボタンを押してください。「ピッ」という音と同時に選択した電解レベルのランプが点灯します。バックライトが水色に点灯します。

※電解レベル選択ボタンの切換え  
[止水中]  
押す毎に、  
弱→中→強→酸性水→浄水→弱→…

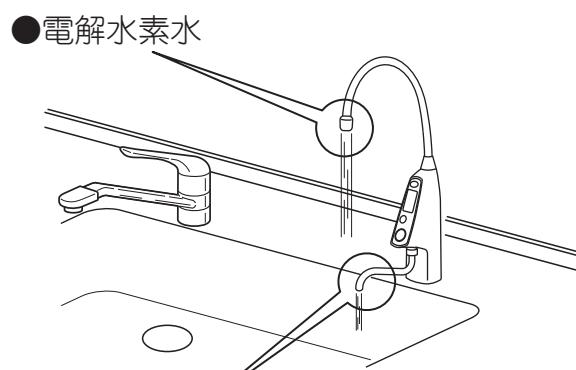
[電解水素水の通水中]  
押す毎に、  
弱→中→強→弱→…  
(酸性水と浄水は止水時のみ選択可能)

### ⚠ 注意

初めて飲用される方は、pH値が中性に近い電解水素水(アルカリイオン水)(電解レベル「弱」)を少量から飲用し、体調に応じて、pH値、量を調整して飲用してください。電解水素水(アルカリイオン水)に不慣れな方がpHの高い水を飲むと、体調を損なうおそれがあります。

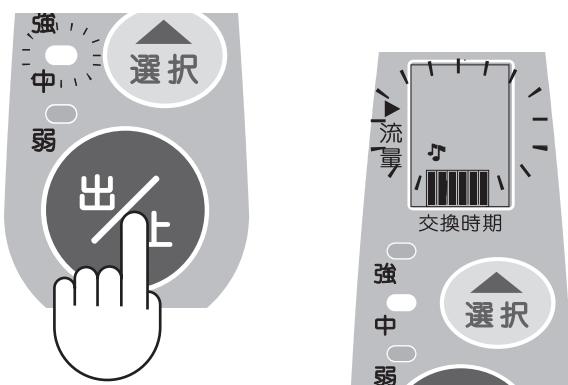
## 2 出/止ボタンを押して、通水する。

●通水中は選択した電解レベルのランプが点滅し、「ピピッ」と断続音が鳴り、通水量の表示が出ます。約5秒程度、機器内部の排水を行いますので、音が鳴り終わったら、ご使用できます。



●酸性水  
(飲めません)

酸性水は飲まないでください。



### ●水量が「少ない」「多い」の場合



水量が「多い」表示の場合 : 4.6 L/分以上

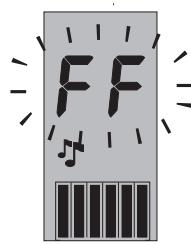
( : 水量多い表示)

水量が「少ない」表示の場合 : 2.0 L/分以下

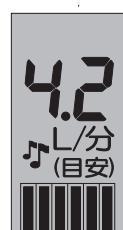
( : 水量少ない表示)

- ・10ページの「初期動作の確認 ■吐水量の測定」を参考にして、吐水量の調整を行ってください。
- ・水量が少ない場合、吐水量の調整を行っても同様の場合は、カートリッジの目詰まりの可能性があります。カートリッジを交換してください。

しばらくご使用になられると・・・



止水、再通水



電極極性と管路が切換わりながら、本体内部の排水をします。

### 3 電解水素水・酸性水を使用する。

- トップタップより吐水される水が電解水素水です。飲用にご使用ください。
- アンダータップより吐水される水が酸性水です。(飲まないでください)
- 電解水素水を連続でご使用される場合は、警告音が鳴りませんが、時間を置いてからの再使用時は、捨て水をしてからご使用ください。pHが安定します。

#### ⚠ 注意



警告音が鳴っている間に吐水される水は飲めません。  
洗浄された水が混ざるため、体調を損なうおそれがあります。

### 4 出/止ボタンを押して、止水する。

- 通水量の表示が消灯し、電解レベルのランプが点灯に戻ります。  
(止水、約2分後にバックライト(水色)が消灯し、その後待機モードになります)
- ※待機モードから復帰するには、ボタン操作(一度押す)をしてください。バックライトが点灯します。

水量が「多い」表示の場合 : 4.6 L/分以上

( : 水量多い表示)

水量が「少ない」表示の場合 : 2.0 L/分以下

( : 水量少ない表示)

- ・10ページの「初期動作の確認 ■吐水量の測定」を参考にして、吐水量の調整を行ってください。
- ・水量が少ない場合、吐水量の調整を行っても同様の場合は、カートリッジの目詰まりの可能性があります。カートリッジを交換してください。

### フリップフロップ方式 (自動洗浄)

一定時間電解水を使用すると電極の極性を切換えて電解槽の内部を自動で洗浄します。

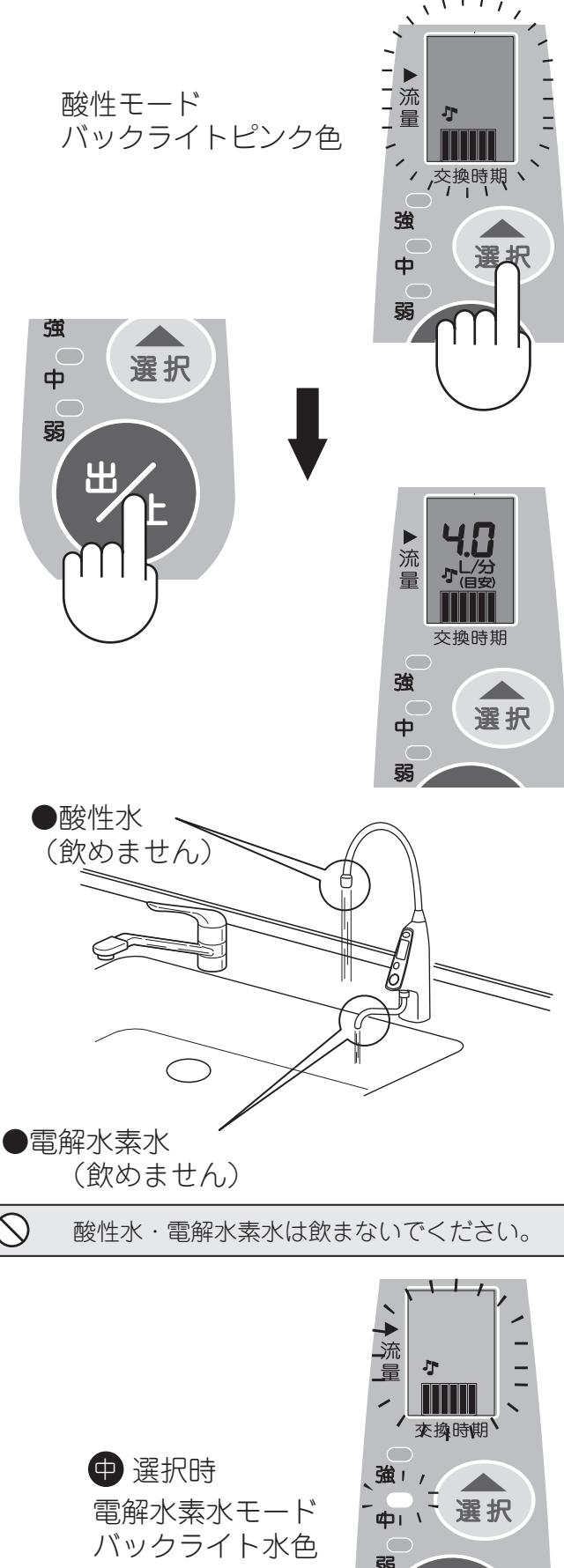
- ①一定時間(30分)電解を行うと、電解中に液晶に「FF」の表示が点灯し、フリップフロップの時期をお知らせします。
- ②一度、止水すると、フリップフロップが働き、電極極性と管路が切換わります。
- ③再通水すると、「ピピッ」と断続音が鳴り、機器内部の排水を行います。(約5~10秒)
- ④音が鳴り終わったら、ご使用できます。  
※管路切換中は、モータが回転する音がしますが故障ではありません。

# 酸性水を使う (電極手動洗浄)

※毎日の使い始めは30秒以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。

※本器は電解槽の性能を維持するために、一定時間(30分)の電解使用に応じた逆電洗浄(フリップフロップ)を行っていますが、電解水素水のpHが出にくくなった場合には、酸性水を選択して手動にて洗浄を行ってください。(数回繰り返すと効果的です)

※硬度の高い地域でご使用になる場合、1日3~5分程度、酸性水の使用(手動洗浄)を行ってください。カルシウム等による目詰まりの予防になります。



## 1 酸性水を選択する。

- 電解レベル選択ボタンを複数回押してください。「ピッ」という音と一緒にバックライトがピンク色に点灯します。

※電解レベル選択ボタンの切換え

[止水中]

押す毎に、  
弱→中→強→酸性水→浄水→弱→…  
(酸性水と浄水は止水時のみ選択可能)

## 2 出/止ボタンを押して、通水する。

- 通水中は「ピピッ」と断続音が鳴り、通水量の表示が出ます。約5秒程度、機器内部の排水を行います。

※酸性水を使用中は、上記排水動作後も継続して警告音が鳴り続けます。

### ⚠ 注意



警告音が鳴っている間に吐水される水は飲めません。  
洗浄された水が混ざるため、  
体調を損なうおそれがあります。

## 3 酸性水を使用する。

- トップタップより吐水される水が酸性水です(飲まないでください)。
- アンダータップより吐水される水が電解水素水です(飲まないでください)。

## 4 出/止ボタンを押して、止水する。

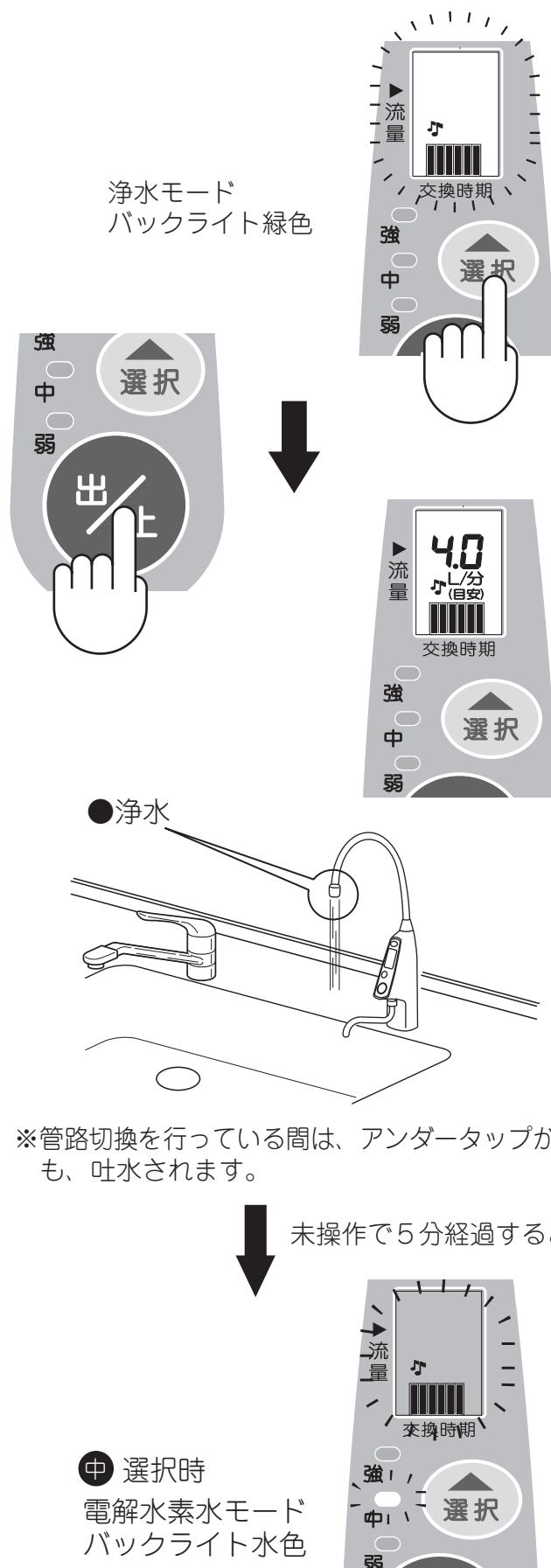
- 通水量の表示が消灯します。

※酸性水選択前の電解水素水の電解レベルに戻りバックライトが水色に点灯します。

※約2分後に待機モードになります。

# 浄水を使う

※毎日の使い始めは30秒以上通水し、捨て水をしてからご使用ください。



※管路切換を行っている間は、アンダータップからも、吐水されます。

注) 浄水モードでは、おやすみセットボタンは無効となります。  
おやすみセット(20ページ参照)、メロディ機能(22ページ参照)は、使えません。

## 1 浄水を選択する。

- 電解レベル選択ボタンを複数回押してください。「ピッ」という音と同時にバックライトが緑色に点灯します。

※管路切換中は、モータが回転する音がしますが故障ではありません。

※電解レベル選択ボタンの切換え

[止水中]

押す毎に、

弱→中→強→酸性水→浄水→弱→…  
(酸性水と浄水は止水時のみ選択可能)

## 2 出/止ボタンを押して、通水する。

- 通水中は「ピピッ」と断続音が鳴り、通水量の表示が出ます。約5秒程度、機器内部の排水を行いますので、音が鳴り終わったら、ご使用できます。

※連続して浄水を使用される場合(止水後5分以内)は、上記表示と断続音は鳴りません。

### ⚠ 注意



警告音が鳴っている間に吐水される水は飲めません。  
洗浄された水が混ざるため、体調を損なうおそれがあります。

## 3 浄水を使用する。

- トップタップより吐水される水が浄水です。
- アンダータップからは吐水されません。

## 4 出/止ボタンを押して、止水する。

- 通水量の表示が消灯します。5分間は、他のボタンを選択しない限りは浄水モードを維持する(バックライトが緑色)ことにより、浄水の連続使用ができます。

※約2分後に待機モードになります。

※5分後に浄水選択前の電解水素水の電解レンジに戻ります。  
(電解レンジのランプ点灯)

# 電解モードの設定について

- 本器は、電解レベル選択ボタンによる3段階の電解レベル（弱／中／強 13～14ページを参照）とは別に、「流量追従電解（標準）」、「定電流電解」の2段階の電解モードがあり、計6段階の電解レベルを選ぶことができます。  
※「流量追従電解モード」のレベル「強」、「定電流電解モード」にて水量を少なくした場合は、本体保護のため連続使用ができない場合があります。
- 工場出荷時には「流量追従電解モード」になっています。電解レベル選択ボタンだけで、ご希望のpHが得られない場合は、下記に従い電解モードを変更してください。

## 電解モードの説明

pHを高くしたい場合は、電解レベルを1段階上げて（弱→中）ご使用ください。pHを低くしたい場合は、電解レベルを下げて（強→中）ご使用ください。

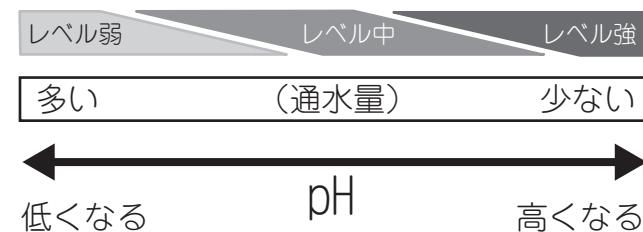
※工場出荷時は、流量追従電解モードになっています。



流量追従電解モードのレベル「強」に設定しても、ご希望のpHが得られない場合（例えば、pHを高くしたい場合）は、定電流電解モードに設定してください。

※定電流電解モードで水量を少なくすると、水質、水温等により、pH値がpH10を超える場合があります。定期的にpHを確認して、（23ページを参照）pH10を超えない範囲で飲用してください。

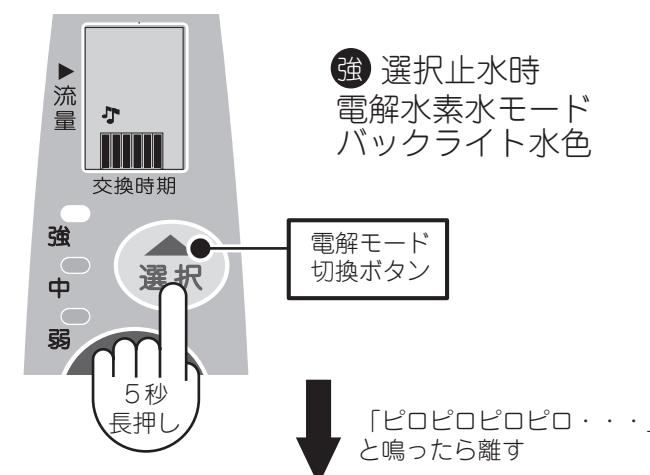
## 定電流電解



## △注意

- 直接飲用する場合は、pH9.5を適值とし、pH10を超えない範囲で飲用してください。
- 電解モード選択時に通水させると、モード変更が決定されずに、元の状態に戻ります。必ず、モード変更する際は、通水したり電源を切ったりしないでください。

## 電解モードの変更手順



1 水を止めた状態で、電解モード切換ボタン（選択ボタン）を5秒以上押し続ける

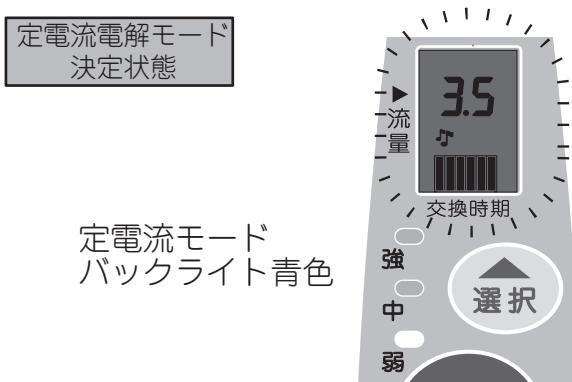
2 「ピロピロピロピロ・・・」という音と同時に、液晶が青色に点灯します

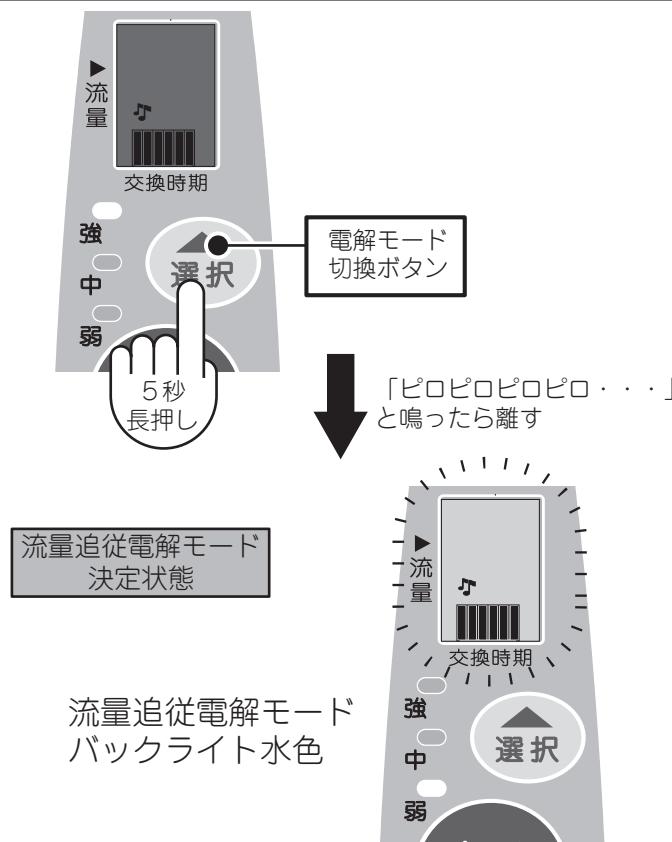
●電解レベル「弱」を選択した状態で、モード切換を行うと、液晶が青色に点灯と同時に液晶に「1.5」の表示になります。電解レベル「中」の時は「2.5」。

3 希望の電解レベル選択ボタンを押す

●「ピッ」という音と同時に選択したレベルのランプが点灯し、通水すると、通水量表示になります。

※設定決定後は、電源プラグを抜いても（停電でも）、電解モードは設定した状態を記憶しています。





4 電解モードを流量追従電解モードに戻す場合は、1の手順で、水を止めた状態で、電解モード切換ボタン(選択ボタン)を5秒以上押し続ける

- 「ピロピロピロピロ・・・」という音と同時に液晶が水色に変わり、流量追従電解モードになります。

※流量追従電解モードの「レベル強」をお使いの場合や、定電流電解モードをお使いの場合は、水質により**10分以上**連続ではご使用になれない場合があります。

- ・液晶に「異常：EA」、「異常：EH」等が表示され、警告音が鳴る場合があります。
- ・保護機能(サーマルプロテクタ)が働き、電源が突然切れる(吐水停止し表示が消える)場合があります。その場合は、13ページを参照して、電解レンジを下げるか、流量追従電解モードでご使用ください。

※水質によっては電解モードを変更しても、ご希望のpH値が得られない場合があります。

## 配管洗浄(別売品)を行う

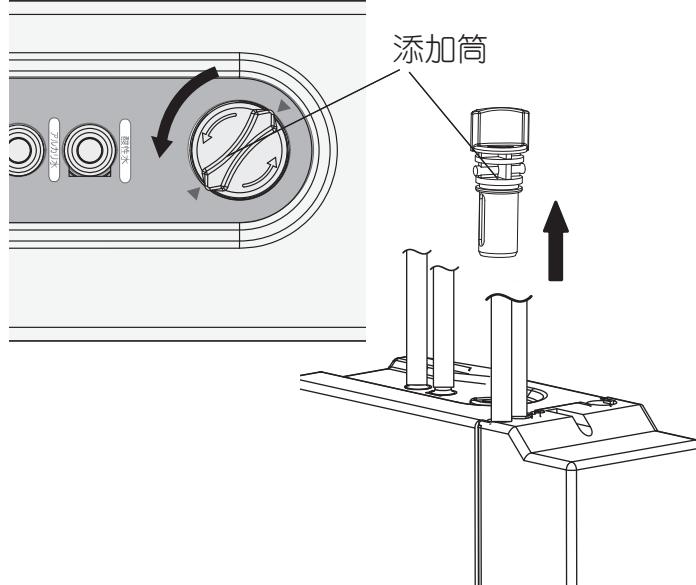
本器は電解通水後に電極自動洗浄がはたらき、カルシウム等の付着を防止しますが、水質の違いや、1回の使用時間が長い場合が続く時、あるいは1年以上使用している等の様々な条件が重なると電解槽や配管内にカルシウムが付着し、電解性能が低下し適切なpHが得られなくなる場合があります。これを防止し、いつも最良の状態でお使いいただくために、**1年に1回以上**は「配管洗浄剤」(食品添加物のクエン酸：別売品)で洗浄を行うことをおすすめします。

### ●1年内でも下記の状態になったら洗浄を行ってください。

- ・つくりたての電解水素水の中に白い浮遊物(健康に良い炭酸カルシウムです)が見えたなら
- ・pHの測定を行った時に、同じ電解レベルで電解しても前回の測定値よりも低くなったら
- ・カートリッジ交換時

※カルシウム剤を補充している場合は、カルシウム剤を取り除いてから配管洗浄を行ってください。カルシウム剤があると充分に洗浄が行われません。

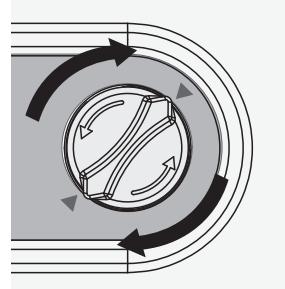
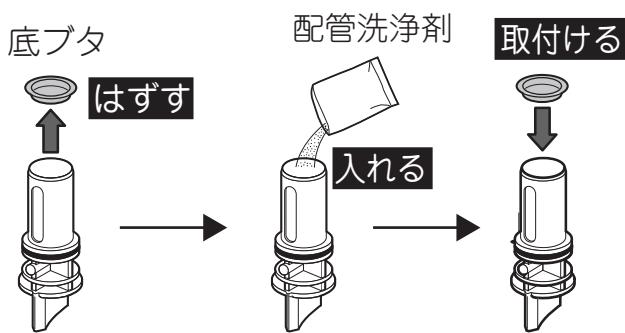
●配管洗浄は約8時間かかります。おやすみ前に行なうことをおすすめします。



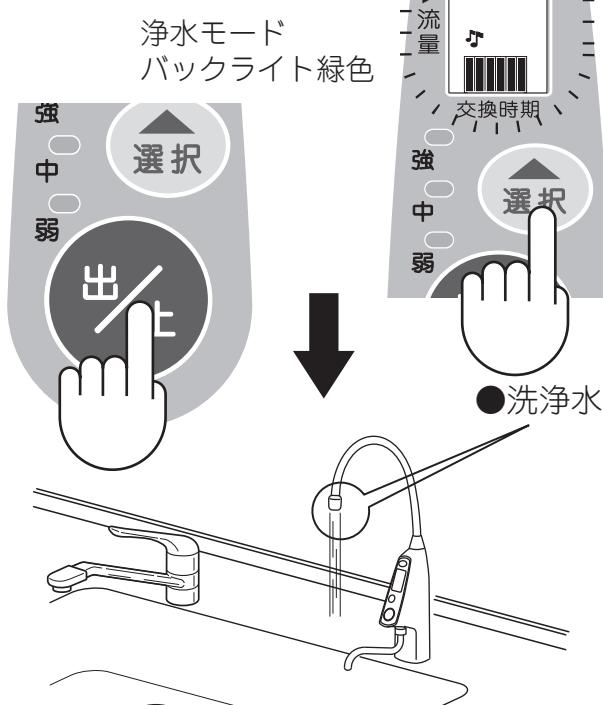
1 通水していないことを確認します

2 カルシウム添加筒を添加筒キャップの矢印方向(反時計回り)に回して取出す

**!** カルシウム添加筒を取り出した際に、水が溢れことがあります。タオルなどすぐに拭き取れるように準備してから、取出してください。

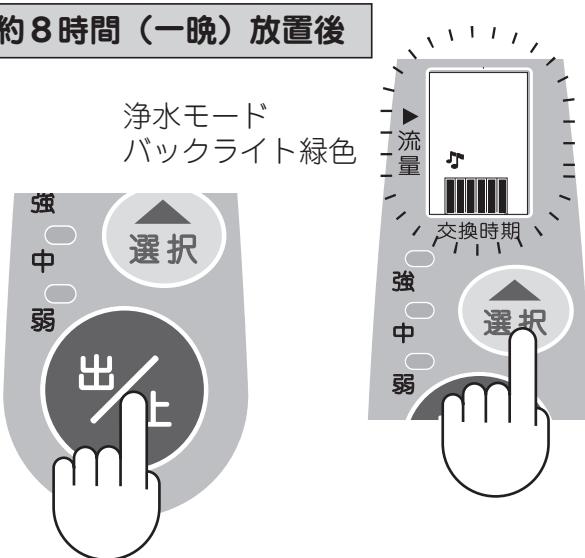


「▲」マークの位置まで、確実に回して取付ける



※管路切換を行っている間は、アンダータップからも、吐水されます。

#### 約8時間（一晩）放置後



**3** 底ブタをはずし、「配管洗浄剤」を入れ、取りはずした時と逆の手順で本体に取付け※、通水時に水漏れがないか確認する

**⚠ 注意** 取付けが不十分ですと、水漏れ・故障の原因になります。

#### 4 浄水を選択する。

●電解レベル選択ボタンを複数回押してください。「ピッ」という音と同時にバックライトが緑色に点灯します。

※管路切換中は、モータが回転する音がしますが故障ではありません。

#### **⚠ 注意**

**必ず「浄水」を選択してください。**  
配管洗浄剤を入れた状態で、浄水以外を通水すると電気的故障が発生します。

#### 5 出/止ボタンを押して通水する。

●通水中は「ピピッ」と断続音が鳴り、通水量の表示が出ます。約5秒程度、機器内部の排水を行います。

**6** トップタップのみから水が出たら、約10秒後に、出/止ボタンを押して止水する。

**7** 約8時間（一晩）そのままの状態で放置する

### 約8時間（一晩）放置後

※放置時間が短いと、配管洗浄剤が溶けきらず電解水素水のpHが上がらない場合があります。

**8** 電解水素水の状態になっていますので、浄水を選択して、出/止ボタンを押して通水する。

約**5分間以上**通水する。※飲めません

#### **⚠ 注意**

**必ず「浄水」を選択してください。**  
配管洗浄剤を入れた状態で、浄水以外を通水すると電気的故障が発生します。

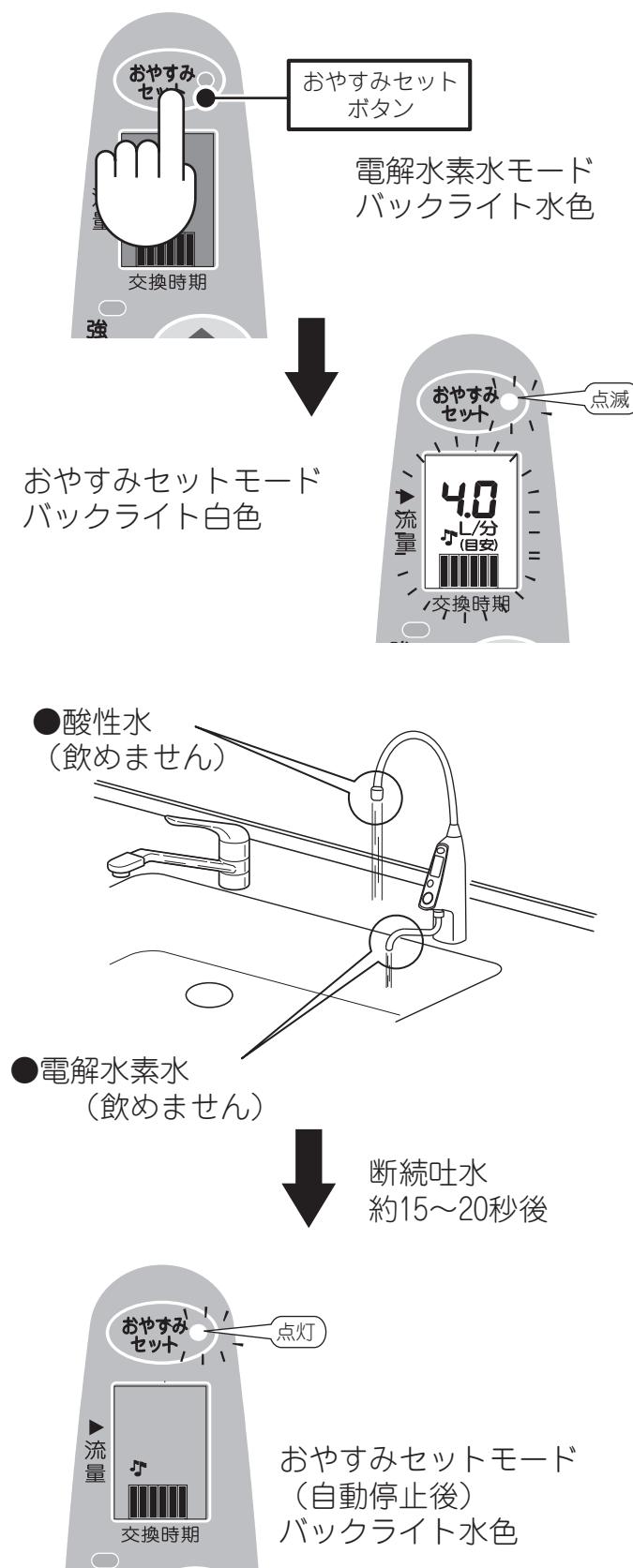
※配管洗浄を行う場合には、別売品の「配管洗浄剤」を販売店でお買い求めください。（22ページ参照）

# おやすみセットを行う

## おやすみセット機能

管路内に抗菌効果の高い酸性水を溜めることによって、カランのトップタップからの菌の侵入、繁殖を防ぐ機能です。

※毎日一日の最後(就寝時)、お出かけ前にお使いいただくと効果的です。



注) 済水モードでは、おやすみセットボタンは無効となります。  
電解水素水モードでご使用ください。

### 1 おやすみセットボタンを押して、通水する。

- 液晶が白色に点灯し、おやすみセットランプ(オレンジ色)が点滅します。

### 2 断続的に、通水と止水が繰り返されます。

- トップタップより吐水される水が酸性水です(飲まないでください)。
- アンダータップより吐水される水が電解水素水です(飲まないでください)。

※自動的に止水されますので、そのまま、お待ちください。



酸性水・電解水素水は飲まないでください。

### 3 15~20秒後(吐水止水を4回繰り返した後)に、吐水は自動的に停止し、おやすみセットランプが点灯します。

- 液晶が水色になり、おやすみセットランプ(オレンジ色)が点灯になります。

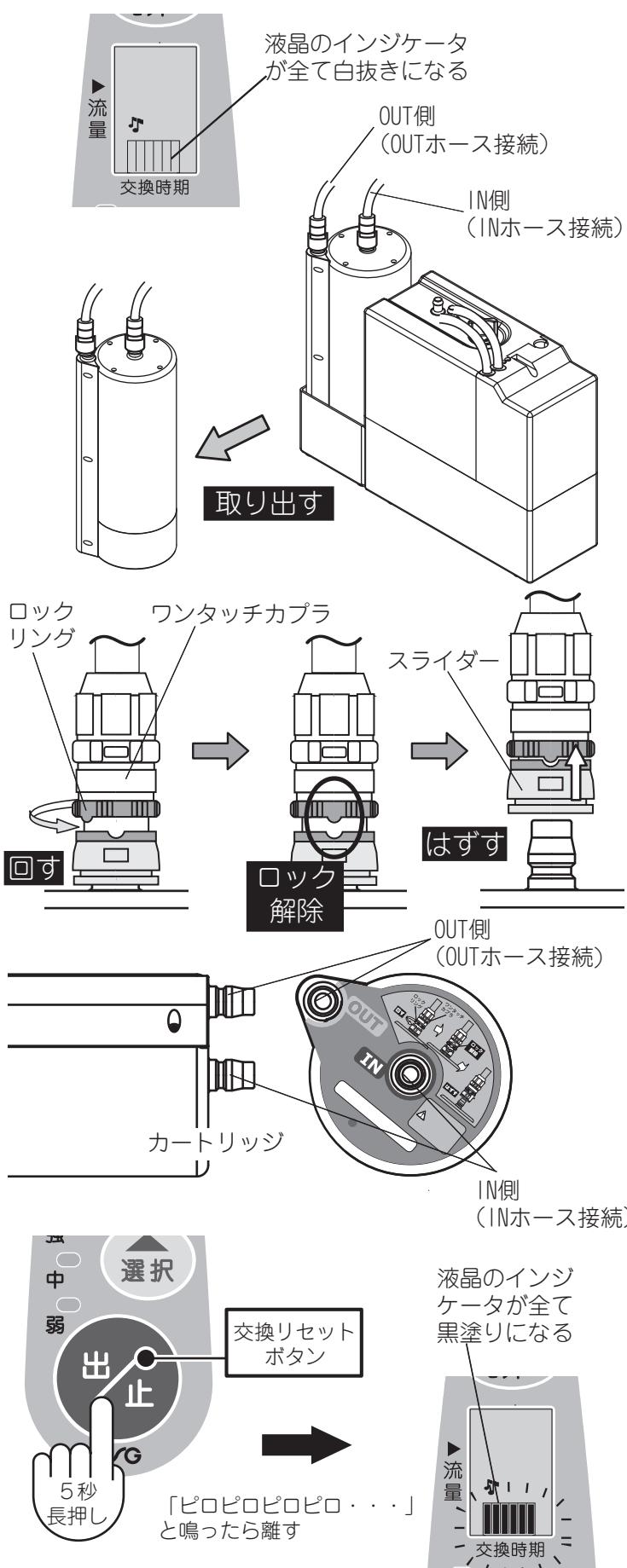
※おやすみセット後の初期通水時には、本体内部の排水を行うため、警告音が鳴ります。

#### 注意

- おやすみセット後は、数時間そのまま(酸性水が溜まつた)状態にしておくと、より効果的です。
- おやすみセットを行った後のご使用時には、約2分間通水してから、ご使用ください。

# カートリッジを交換する

※カートリッジの交換時(以下の内容)は、通水しないで行ってください。



## 1 カートリッジ交換インジケータが消灯(白抜き)する。

- カートリッジ交換表示前でも、次のような現象が起きはじめたら、カートリッジを交換してください。
  1. 水量が著しく少なくなったとき
  2. カルキ臭、その他の臭いがするとき

## 2 カートリッジをカートリッジベースから取り出し、手前に出します。

## 3 ホースのワンタッチカプラを取りはずす

- カプラのロックリングを回して解除し、スライダーを上げるとはずれます。
- INホース・OUTホース、両方共はずしてください。

ワンタッチカプラを取りはずした際に、水が溢れることがあります。  
洗面器やタオルなどを準備してから、取りはずしてください。

## 4 カートリッジを交換する

- 新しいカートリッジに、INホース・OUTホースのカプラを3と逆の手順で取付けて、ロックリングをロックしてください。

INホース、OUTホースの取付けを間違えないでください(カプラにIN/OUTの記載)。

⚠ カートリッジをはずした状態では、通水しないでください。  
交換後の通水時には、水漏れがないか確認してください。

## 5 カートリッジ交換表示のリセットをして、通水する

- 出/止ボタン(交換リセットボタン)を5秒以上押し続けてください。  
「ピロピロピロピロ・・・」という音と同時にカートリッジ交換インジケータが「全点灯」します。

※交換リセット後、初期通水は約2L(約30秒間)は本体保護のため、電気分解されません(浄水が出ます)。

※カートリッジを交換した後は、約5~6分浄水を通水して、カートリッジ内の空気を抜いてください。

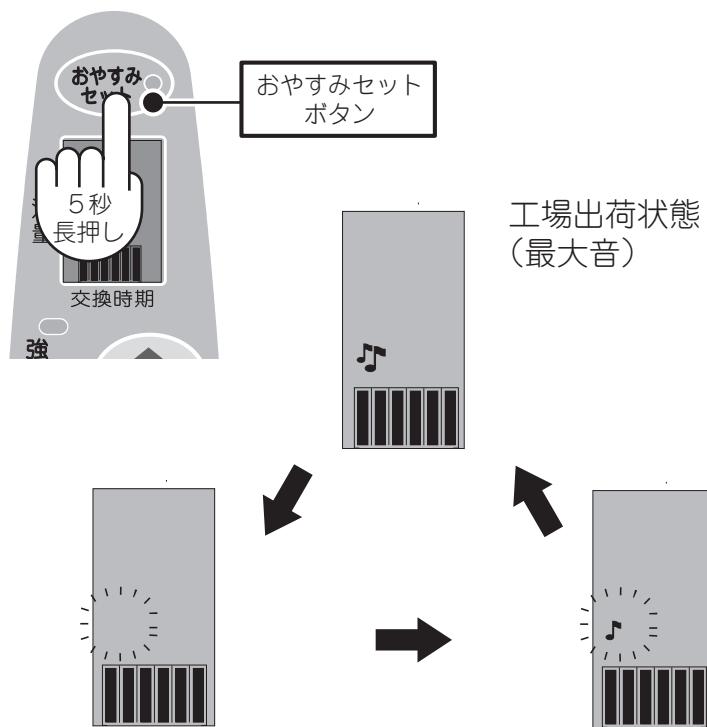
※使用済みのカートリッジ(プラスチック製品)は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

※機能・性能を維持するために、カートリッジは年1回交換をお願いします。

# 便利に使う

## メロディ機能を使う

メロディボタン(おやすみセットボタンを長押し(5秒以上))を押すことにより、標準の最大音(工場出荷時)の他に、微音、消音と切換えることが出来ます。  
ご使用になる上で、音を小さくしたいときにご使用ください。  
※但し、異常表示時の音(25ページを参照)は、メロディ音は最大音になります。



おやすみセットボタンを、  
5秒以上長押しする。

●液晶表示のメロディマークが、5秒以上長押しする毎に切換わります。  
※5秒以内にボタンを離すと、おやすみセットになりますので、5秒以上長押しして、表示が切り替わってから、ボタンを離してください。

- : 最大音
- : 微音
- : 音なし  
(表示なし)

注) 清水モードでは、おやすみセットボタンは無効となります。  
メロディ機能は、使えません。

## 別売品 (定期交換部品、消耗品)

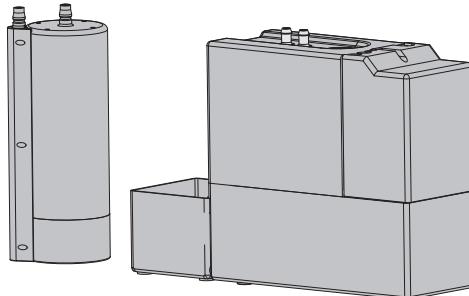
●お買い上げの販売店またはOSGコンシューマセンターまでご連絡ください。

<p>交換用カートリッジ AR303K (消耗品)</p> <p>※年1回交換して下さい。</p>	<p>pH試薬セット (消耗品)</p>
<p>カルシウム剤 (消耗品)</p> <p>・3g/1包 20包入り</p>	<p>配管洗浄剤 (消耗品)</p> <p>・10g/1包 10包入り</p>

※予告なく仕様が変わることがあります、ご了承ください。

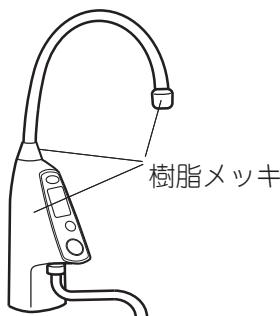
# お手入れのしかた

## 本体、カートリッジのお手入れ



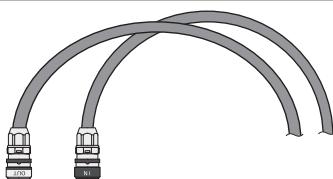
- やわらかいぬれた布やスポンジなどに薄めた中性洗剤をつけて汚れをおとし、洗剤をきれいにふき取ってください。洗剤をつけたままにしておきますと、変形、変色、変質のおそれがあります。
- ※シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶液（溶剤）を使用しますと、変形、変色、変質のおそれがありますのでおやめください。
- ※みがき粉、たわしなどを使用しますと、表面に傷がついたりしますのでおやめください。

## カラン(電子水栓)のお手入れ



- やわらかいぬれた布やスポンジなどに薄めた中性洗剤をつけて汚れをおとし、洗剤をきれいにふき取ってください。洗剤をつけたままにしておきますと、変形、変色、変質のおそれがあります。
- ※シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶液（溶剤）を使用しますと、変形、変色、変質のおそれがありますのでおやめください。
- ※みがき粉、たわしなどを使用しますと、表面に傷がついたりしますのでおやめください。

## ホース(抗菌剤入)のお手入れ



- 使用期間や使用環境によりホース内に汚れが付着し臭いがすることがあります。ホースは衛生上の面から、2年に1度は交換をしてご使用ください。

## 長期間使用しないときや凍結のおそれがあるとき

- 1週間以上ご使用にならない場合や、凍結のおそれがあるときは、止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、「カートリッジを交換する」（21ページを参照）に従って、カートリッジをはずしてカートリッジ内の水を排水し、カートリッジを冷蔵庫に保管してください。

## 廃棄について

- 消耗品（カートリッジやpH試薬等）、残留物（添加したグリセロリン酸カルシウム等）、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

# 停電・断水したときには

## ■停電時

- ご使用中(吐水中)に停電したときは、吐水が停止し、ご使用になれません。
- 停電復帰後は、通常通り使用できます。  
但し、初期状態（2L通水までは、ランプが全点灯で、ボタン操作ができない）です。
- 設定した電解モード等についても内容は保持しています。

## ■断水時

- ご使用できません。
- ご使用中(吐水中)に断水した時は、ご使用を止め（止水し）、止水栓を閉めてください。
- 断水復旧時は、蛇口を開けて配管内の空気や濁った水を流してください。その後、止水栓を開け、通常通り使用してください。濁った水を本体に通水するとカーリッジの寿命が著しく低下します。

# 故障かなと思ったら

●万一故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に以下のことを確認してください。

※一度電源プラグを抜き、再度差し込むと正常に復帰する場合があります。おためしください。

●異常のときや、下記の処置で改善されない場合、下記以外の故障が起きた場合は、ご自身で分解修理は絶対にしないでください。

止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、販売店またはOSGコンシユーマーセンターまで、ご連絡ください。

症 状	確 認 と 処 置	処置参照 ページ
各ホースのホースバンド接続部や排水ホースの接続部から水が漏れる	●各ホースが確実に差し込まれていない。または各ホースのホースバンドや、ワンタッチカプラが、確実に取付けられていない。 ⇒ホース、ワンタッチカプラを確実に差し込んでください。	施工説明書
カラム(電子水栓)の液晶表示ランプが消えている。	●待機状態(省電力モード)になって、液晶(表示ランプ)が消えている。 ⇒ボタンを操作(一度押すと待機状態から復帰)してください。	P9, P13, 14
	●電源コードが抜けているか、ブレーカーが落ちている。 ⇒電源コードを確実に差し込んでください。	施工説明書
液晶の表示が正常でない。	●ご使用中に電源が切れた場合(吐水が停止)は。。。 ⇒ブレーカーが落ちた可能性がありますので、ブレーカーをご確認ください。 ⇒本体内部の温度が上がりすぎた為、保護(サーマルプロテクタ)の為に電源が切れた可能性があります。 自動で復帰しますので、お手数ですが、約30分お待ちください。 (水質、環境によっては、30分以上かかる場合があります)	P18
	●カラム(電子水栓)と整水器本体を接続するコネクターがはずれているか、確実に差し込まれていない。 ⇒コネクターを確実に差し込んでください。	施工説明書
電解水素水をpH試薬でテストしても「青」や「紫」にならない	●浄水になってしまいか。 (浄水モードになっている(バックライト緑色点灯)) ⇒電解レベルを弱・中・強のいずれかに設定してください。	P13, 14 P16
	●水道水の炭酸の影響。 ⇒故障ではありません。電気分解はされております。 そのままご使用ください。	P18
	●ホースが折れ曲がっている。	施工説明書
pH(水素イオン指数)が中性に近くなってきた	●電解槽の電極板や隔膜にカルシウム等が付着していると、思われます。 ⇒酸性水ボタンを押して、酸性水を3~5分間、数回使用してください。 または、配管洗浄剤(別売品)を使用して洗浄を行ってください。	P15 P18, P19
電解水素水がへんな臭いがする	●カートリッジの寿命(カルキ(塩素)臭)。 ⇒カートリッジを交換してください。 販売店またはOSGコンシユーマーセンターまでご連絡ください。	P21
	●カルシウム添加筒の汚れ。 ⇒取りはずして、お湯で洗ってください。	P12
	●電解水素水、サンホース及びIN、OUTホースのホース内の汚れ。 ⇒ホースを交換してください。 販売店またはOSGコンシユーマーセンターまでご連絡ください。	P23
カラムの水ギレについて	●出／止ボタンを押して止水しても、すぐには水が止まらず、「ポタポタ」とカラムのタップから水が落ちる。 ⇒カートリッジに溜まった空気や水温などの影響により起きます。 故障ではありません。	—

# 故障かなと思ったら

症 状	確 認 と 処 置	処置参照 ページ
電解水素水、浄水の量が少なくなってきた	●カートリッジが目詰まりしている。 ⇒カートリッジを交換してください。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	P21
電解水素水に白い浮遊物が出る	●水圧が低いため。他の場所(風呂など)で水を使用しているため。 ⇒水圧の低い地域で使用した場合に起こる症状です。 止水栓を開けて、吐水量の調整を行ってください。	P10, 施工 説明書
	●カルシウムが混じっている。 ⇒問題はありませんが、気になる場合は電解レベルを下げて、お使いください。 ⇒電解レベル選択ボタンを押して、酸性モードにし、酸性水を3～5分間数回使用してください。	P13, P14 P15
電解水素水に泡が混じる、または細かい泡により白く濁る	●カートリッジ内部の空気が混じっている。 ⇒しばらく通水して、空気を抜いてください。	—
	●電気分解時に発生した気泡(ガス)が混じっている。 ⇒微量な水素ガスや酸素ガスですから問題ありません。 そのままご使用ください。	—
本体に通水すると、水が温かい	●通水開始時は、止水中に室温や本体内の熱により温められた水が出ることがあります。 ⇒故障ではありません。1～2分水を流してください。	—
液晶の表示が <b>ER</b> になり、警告音が鳴る『過電流』(液晶：黄色点灯)	●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止します。 (トップ、アンダータップからは浄水が出ています) ⇒電解レンジを下げるか、もしくは定電流電解モードでご使用の場合は、水量を増やしてご使用ください。 ⇒上記処置を行っても、毎回起きる場合は、販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	P13, P14 P17, P18
液晶の表示が <b>EH</b> になり、警告音が鳴る『トランス過熱』(液晶：黄色点灯)	●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止します。 (カラン(電子水栓)からは浄水が出ています) ⇒出/止ボタンで止水し、使用を中止し、約30分お待ちください。 (水質、環境によっては30分以上かかることがあります)	P17, P18
液晶の表示が <b>EP</b> になる。『電解槽温度上昇』(液晶：黄色点灯)	●水質、環境によっては機器の保護のため電気分解を中止します。 (カラン(電子水栓)からは浄水が出ています) ⇒出/止ボタンで止水し、使用を中止し、約30分お待ちください。 (水質、環境によっては30分以上かかることがあります)	—
液晶の表示が <b>EL</b> になり、警告音が鳴る『本体内水漏れ』(液晶：黄色点灯)	●本体内部で水漏れが発生しています。 <u>(出/止ボタンは無効になります)</u> ⇒止水栓を閉めてください。 電源プラグを抜き(表示が消えます)、本体底面の水抜き穴のゴム栓を外し水抜きをした後、再び栓をしてください。漏れた水が製品付近に漏れますので、タオルなどを巻いてください。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	P8, 施工 説明書
液晶の表示が <b>EE</b> になり、警告音が鳴る『機器故障』又は『トランス破損』(液晶：黄色点灯)	●機器の故障です。 ⇒電源プラグを抜き差ししても、再度起きる場合は、 <u>電源プラグを抜いた状態</u> で、販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡して、修理を依頼してください。	—
液晶の表示が <b>EN</b> になる。『電解槽交換予告』(電源再投入で消えます)	●電解槽の寿命予告(あと電解約5時間で寿命)です。 ⇒そのまま、ご使用できます。 電源プラグを抜き差しし(表示が消えます)、販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。	—
液晶の表示が <b>EB</b> になる。『電解槽交換』(液晶：黄色点灯)	●電解槽の寿命(電解約800時間)です。 ⇒浄水しかご使用できません(電解しません)。 販売店またはOSGコンシューマーセンターまでご連絡して、電解槽などを交換してください。	—

# 定格・仕様

販売名	アルカリッヂ NDX-303LMW
電 源	AC 100 V 2.4 A 50/60 Hz
消費電力	240 W (最大) 約 3.6 W (待機時)
類 別	機械器具 83 医療用物質生成器
一般的名称	連続式電解水生成器
医療機器認証番号	223AFBZX00047000 <管理医療機器>
定格水量	4.0 L/分
整水器本体	寸 法 幅 335 mm×奥行 100 mm×高 242 mm 重 量 約 4.2 kg (満水時) 約 3.8 kg (乾燥時)
カートリッジ (AR303K)	寸 法 幅 108 mm×φ 89 mm×高 272 mm 重 量 約 2.0 kg (満水時) 約 1.2 kg (乾燥時)
カラシ	寸 法 幅 45 mm×奥行 190 mm×高 340 mm (取付高) 給水仕様 電子水栓操作による電磁弁の開閉 (給水管接続)
連続使用最高水温・水圧	35 ℃・0.5 MPa (付属の減圧弁を必ず施工すること)
電解方式	連続式電解方式 (流量センサ内蔵)
[電 解]	吐水量 水圧: 0.2 MPa時 電解水素水: 約3.3 L/分、酸性水: 約0.7 L/分 水圧: 0.1 MPa時 ※浄水時: 約4.0 L/分 (トップタップのみ)
	電解水素水: 約2.6 L/分、酸性水: 約0.6 L/分 ※浄水時: 約3.2 L/分 (トップタップのみ)
整水器本体	吐水比率 電解水素水: 酸性水 4.5 : 1 電解レベル 3段階(電解モード: 流量追従(標準)+定電流) 計6段階
カートリッジ (AR303K)	連続使用可能時間 約30分(標準) 約10分(電解レベル強、定電流モード設定時) 電極洗浄 F.F.(フリップ・フロップ)方式 電解槽寿命 800時間
	ろ過流量 4.0 L/分 ※0.1 MPa時 最小動水圧 0.1 MPa ※使用可能な最小動水圧 ろ材の種類 活性炭、セラミック、中空糸膜、不織布
	淨水能力 <sup>注1</sup> 遊離残留塩素 総ろ過水量 12,000 L 濁り 総ろ過水量 12,000 L 溶解性鉛 総ろ過水量 6,000 L CAT (農薬) 総ろ過水量 6,000 L 2-MIB (カビ臭) 総ろ過水量 6,000 L 総トリハロメタン 総ろ過水量 6,000 L クロロホルム 総ろ過水量 6,000 L プロモジクロロメタン 総ろ過水量 6,000 L ジプロモクロロメタン 総ろ過水量 6,000 L プロモホルム 総ろ過水量 6,000 L テトラクロロエチレン 総ろ過水量 6,000 L トリクロロエチレン 総ろ過水量 6,000 L 1,1,1-トリクロロエタン 総ろ過水量 6,000 L
	ろ材の取換時期の目安 <sup>注2</sup> 1日約33L使用した場合 約12ヶ月(遊離残留塩素) (除去対象物質によって、交換時期は異なります。また、使用水量、水質によって交換時期の目安が短くなることがあります)
カルシウム添加	強制溶解型添加方式 添加筒内蔵 (電解補助剤)
保護装置	電流ヒューズ 6.3A (基板上に実装)
製造業者	株式会社 OSGウォーターテック 埼玉県川越市下松原665番地2

注1:家庭用浄水器試験方法 (JIS S 3201) に準拠した試験で除去率80%の値。濁りについては、ろ過流量50%の値。

注2:本器の性能を維持するために、1年に1回のカートリッジ交換が必要です。

## 保証とアフターサービス

この商品には保証書を別途同梱しております。

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。※但し、定期交換部品、消耗品は保証対象外です。

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず『販売店名及びお買い上げ日』をご確認のうえ、購入店からお受け取りください。また、内容をよくお読みのうえ、大切に保管しておいてください。

2. 保証期間は3年です。

正常なご使用状態で保証期間内に万一故障が生じました場合には、保証書記載事項に基づきお買い求めの販売店で『無償修理』いたします。修理をご依頼されるときは内部機構にさわらず、保証書をお示しの上お買い求めの販売店にお申し出ください。※但し、定期交換部品、消耗品は保証対象外です。

3. 保証期間経過後の修理について

お買い求めの販売店にご相談ください、機能が維持できるよう修理いたします。この場合、有償となりますのでご了承ください。

4. 補修用性能部品の保有期間について

本器の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は生産打ち切り後6年です。

5. お問い合わせ・ご質問は・・・

アフターサービスについての詳細、その他製品に関するお問い合わせやご質問がございましたら、お買い上げの販売店またはOSGコンシューマーセンターへお申し出ください。

# Q & A

ご 質 問	お 答 え し ま す
電解水素水ってどんな水ですか？	連続式電解水生成器（医療用物質生成器）から得られる、pH値が弱アルカリ性の水です。電解水素水は水道水に比べて、水酸化物イオン（OH <sup>-</sup> ）の割合が増え、カルシウムやマグネシウムなどの陽イオンが多くなり、生成時には水素ガス（H <sub>2</sub> ）も発生します。
電解水素水をコップに注いだとき、白く濁るようですが？	コップをしばらく置いておき、白い濁りが消えるようであれば、それは電気分解のときに発生した水素ガスもしくは、本体内の空気が混ざったものですので、問題ありません。しばらく置いても消えないようであれば、カルシウムが付着したものと考えられます。その場合、本体の洗浄などが必要な場合もありますので、取扱説明書15ページの「酸性水を使う（電極手動洗浄）」または、18,19ページの「配管洗浄（別売品）を行う」をご確認ください。
電気代はどれくらいかかりますか？	1日に33㍑使用すると、1日に3.3円程度です。（電気代を30円/kWhとして）
地下水や簡易水道の水でも使用できますか？	水道水等の飲用（水質基準）に合格した水であれば、基本的には問題ないものと考えられます。各地の水道水は地域差があり、特に、地下水の場合は極端にミネラルが少ないと電気が流れにくい水質や、炭酸成分が多いためアルカリ性になりにくい水質もあります。カルシウム剤（電気分解促進剤）をしっかり補充することや、水量を少なめにすることなど、より電気分解を行いやすくする必要がある場合があります。
pHを調べてもアルカリ性を示しにくいのですが？	先ずご家庭の水道水が酸性の傾向であることが考えられます。水道水に炭酸成分が多く含まれていると、電気分解が行われてもこの炭酸の影響でアルカリ性を示しにくくなります。電解水素水を一度沸騰させて炭酸を揮発させてから、湯冷ましの状態でpHを調べてみてください。アルカリ性を示すようになれば機器による電気分解は行われています。電気分解能力（電解レベル）の調整は、取扱説明書13,14ページ、17,18ページをご確認ください。
赤ちゃんのミルクの溶き水に使っても良いですか？乳幼児にも大丈夫ですか？	赤ちゃんや乳児の飲用には、浄水をお勧めします。乳児の場合は、ほとんど母乳やミルクを摂取しているため、腸の働きは通常の大人と異なりますので、お勧めできません。ほぼ大人と同じ食事をするようになれば問題ないと考えます。
妊娠婦にも大丈夫ですか？	特にご心配されることはないと考えますが、気になるような症状が出ているようでしたら、かかりつけの医師へご相談されることをお勧めします。
電気ポットやヤカンで、電解水素水を使用してたら、底や回りに白いものが付着してきましたが？	電気ポットやヤカンの底に付着した白いものは水道水由来のもので、そのほとんどがカルシウム成分です。通常の水道水を使っていても「白い固まり、サビなど」付着物は発生しますが、特に電解水素水は水道水に比べ、カルシウム等ミネラル分が多くなるため、電気ポットやヤカンの中に析出し、付着することが多くなります。ポットに付着したカルシウムは、クエン酸（食品添加物、薬局で販売）又は、市販のポット洗浄剤で除去できます。詳しくは、電気ポットの取扱説明書をご確認ください。
酸性水の用途は何ですか？	洗顔や洗浄に用いることができます。連続式電解水生成器から生成される酸性水については、殺菌や水虫・けがの治療効果は認められていません。

※ご不明な点や詳しくは、OSGコンシューマーセンターにご相談ください。

製造販売業者

## 株式会社 OSG コーポレーション

東京営業本部

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2丁目3番2号  
(セントピアビル9階)

本社

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目26番3号  
(OSG本社ビル)



浄水器  
協会会員



WQA アメリカ  
水質協会会員



アルカリイオン整水器  
協議会会員

(財)機能水研究振興財団 賛助会員  
日本機能水学会 賛助会員

●お問い合わせは、OSGコンシューマーセンターまでご連絡ください。

OSGコンシューマーセンター

0120-065-631

0120  
FreeDial

毎日使う水にこだわれば  
水素たっぷり、電解水素水

アルカリイチ  
NDX-303LMW

本書の内容は、2013年8月現在のものです。  
Printed in Japan